

株主の皆様へ

ごあいさつ

株主・関係各位におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第43期中間報告書」を作成致しましたので、ご高覧下さいませようお願い申し上げます。

事業の状況

当第2四半期累計期間における我が国経済は、世界的な景気後退による株価の大幅下落や輸出産業をはじめとした急激な円高による企業収益の悪化から、国内需要は一段と落ち込み雇用情勢が深刻化すると共に個人消費もさらに冷え込み厳しさを増す状況でありました。

当社関連の建設業界におきましても、長期的な公共投資の減少、資金繰り悪化による投資計画の縮小・見直しの影響で民間投資も減少し、それに伴う同業他社との熾烈な受注競争から単価下落や、関連不動産デベロッパーの経営行き詰まりに絡む大手建設業の債権回収の懸念等、業界全体を通して非常に厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社はより戦略的・効率的な経営を目指すべく関東・関西・中部の三大都市圏に拘った大型プロジェクト工事、都市型土木工事、鉄道関連工事等をメインターゲットとし、建設機械・機器レンタルを中心に一般産業界にも注力した営業展開を行って参りました。

レンタル関連につきましては、鉄道関連工事が連続立体化工事、バリアフリー化工事等を中心に鉄道軌陸機械のレンタルが堅調に推移致しましたが、公共工事においては工事が減少したことから受注が低調に推移、民間設備投資の落ち込み、投資規模の縮小で民間土木、建築関連も大幅な減少となり全体的には厳しい経営環境が続きました。

中古建機販売につきましては、ネットオークションを通じた海外取引を中心に売上拡大に努めて参りましたが、円高の影響による市場の冷え込みから厳しい状況が続きました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高につきましては64億39百万円となりました。内訳としましては、賃貸収入が55億74百万円、商品売上高が8億65百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の減少や競合他社との価格競争に伴う原価率の増加に加え、前事業年度に積極的な店舗網の拡大を図ったことによる諸経費の増加もあったため2億円となり、経常利益につきましては1億81百万円となりました。

最終損益につきましては、平成19年9月期において平成22年9月期までに見込まれる課税所得に基づき、税務上の繰越欠損金にかかる繰延税金資産を計上しておりますが、当第2四半期累計期間における業績の推移及び今後の業界動向を踏まえ、翌事業年度に見込まれる繰延税金資産の回収可能性をより保守的に見直した結果、繰延税金資産を取り崩すことに致しました。そのため、当第2四半期累計期間にかかる法人税等調整額と併せて8億35百万円を差引した結果、6億69百万円の四半期純損失となりました。

当事業年度における今後の見通しにつきましては、しばらく現在の低迷した状況が継続すると予測されますが、そのような中において堅調に推移する鉄道関連工事、安定受注が見込まれる大型プロジェクト工事、また、各地域の地元優良ユーザーを中心とした営業展開を進めて参ります。

なお、一般産業向けレンタルは当社保有機械の強みを最大限に活かした営業を推進して参ります。

さらに当社は引き続き「環境と安全」をテーマとしたレンタル商品の提供とオリジナル品や新商品開発にも注力し、提案営業の強化を図ります。

また、通期の業績見通しにつきましては、売上高125億円、経常利益2億3百万円、当期純損失6億67百万円を見込んでおりますが、今後も市場動向・環境に適合した柔軟な企業姿勢と財務体質の強化を図り、より多くのお客様から「信頼」をいただける企業を目指し、さらに努力を重ねて参ります。

Financial Statements

四半期財務諸表

四半期貸借対照表

単位：千円

科 目	前第2四半期会計期間末 平成20年3月31日現在	当第2四半期会計期間末 平成21年3月31日現在
資産の部		
流動資産	7,405,843	5,291,904
固定資産	7,648,943	6,910,327
有形固定資産	5,986,526	6,177,104
無形固定資産	7,109	2,270
投資その他の資産	1,655,308	730,952
資産合計	15,054,787	12,202,232
負債の部		
流動負債	4,723,790	3,803,155
固定負債	2,490,965	1,935,632
負債合計	7,214,755	5,738,787
純資産の部		
株主資本	7,846,277	6,472,328
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,338	1,222,338
利益剰余金	5,456,403	4,082,458
自己株式	△ 16	△ 20
評価・換算差額等	△ 6,244	△ 8,883
純資産合計	7,840,032	6,463,445
負債純資産合計	15,054,787	12,202,232

四半期損益計算書

単位：千円

科 目	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	自 平成 19年 10月 1日	至 平成 20年 3月 31日	自 平成 20年 10月 1日	至 平成 21年 3月 31日
売上高	7,858,371		6,439,488	
売上原価	4,879,274		3,979,315	
売上総利益	2,979,096		2,460,172	
販売費及び一般管理費	2,194,807		2,259,535	
営業利益	784,289		200,637	
営業外収益	25,728		30,892	
営業外費用	54,854		50,164	
経常利益	755,164		181,365	
特別損失	2,881		2,727	
税引前四半期純利益	752,283		178,637	
法人税、住民税及び事業税	15,976		13,549	
法人税等調整額	351,767		835,055	
四半期純利益又は四半期純損失(△)	384,539		△ 669,967	

四半期キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科 目	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	自 平成 19年 10月 1日	至 平成 20年 3月 31日	自 平成 20年 10月 1日	至 平成 21年 3月 31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,442		202,871	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 47,748		△ 153,867	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 765,268		△ 535,927	
現金及び現金同等物の増減額	△ 637,574		△ 486,923	
現金及び現金同等物の期首残高	2,018,273		1,135,717	
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,380,699		648,793	

Corporate Information

会社情報

会社概要 (平成21年3月31日現在)

商号	サコス株式会社 SACOS Corporation
設立	昭和42年9月8日
資本金	1,167,551,500円
本社	〒141-0022 東京都品川区東五反田四丁目5番3号 TEL 03(3443)3281 (代)

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式総数	87,733,362株
株主数	4,007名

取締役・監査役 (平成21年3月31日現在)

取締役会長	西尾公志
代表取締役社長	中田信二
常務取締役	瀬尾伸一
取締役	原田英雄
取締役	石川忠
取締役	外村圭弘
常勤監査役	大窪隆
監査役	新田一三
監査役	古田茂

(サコス ホームページアドレス)
<http://www.sacos.co.jp>



株主メモ（株式のご案内）

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	定時株主総会 毎年9月30日
	期末配当金 毎年9月30日
	中間配当金 毎年3月31日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部

（郵便物送付先） 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

（電話照会先） ☎ 0120-176-417

（インターネットホームページURL） <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。